

令和4年度

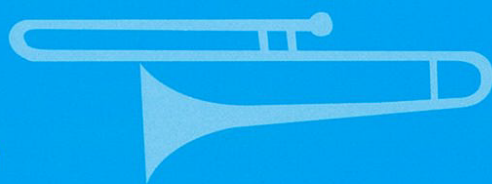
SAPPORO



JUNIOR

JAZZ SCHOOL

OFFICIAL



REPORT

2022



SAPPORO ~ジャズの街~
JUNIOR JAZZ SCHOOL



札幌ジュニアジャズスクール
第23期活動記録誌
公益財団法人 札幌市芸術文化財団

SAPPORO JUNIOR JAZZ SCHOOL 2022 OFFICIAL REPORT

“ジャズ音楽”とのふれあいの中から
感性豊かな子どもを育てる。

それが、札幌ジュニアジャズスクールの理念です。

自ら進んで音楽を楽しみたいと思えること。

技術よりも、気持ちに裏付けられた自信を持てること。

友だちをつくり、友だちを助け、友だちに助けられ、友だちから刺激を受けること。

社会で起きている様々な問題を、少しでも考えられること。

さあ、未来を創造し、未来に響き渡るサウンドを奏でよう。





公益財団法人
札幌市芸術文化財団

代表理事 副理事長

大友 裕之
Hiroyuki Otomo

喜び、悩み、“心が動いた”経験を大切に

札幌ジュニアジャズスクール第23期生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

今年は感染対策を十分に講じながら、芸術の森で仲間たちと集まって練習することができ、多くの演奏会活動にも恵まれました。小学生クラスは「大ほっかいどう祭」や「ルスツうまいもん祭」、中学生クラスは「北海道神宮例祭」や「札幌市制100周年記念式典」など、様々なステージに立ち、一歩も二歩も前に進む大きな手ごたえを感じられた1年だったことと思います。

8月に開催されたユースジャムセッションでは、3年間のプロジェクトの最終年として、アメリカ・パークリー音楽大学教授のタイガー大越氏をはじめとするプロミュージシャンを講師陣に迎え、中学生クラスと公募で集ったユース世代のジャズを学ぶメンバー達が、5日間の濃厚なワークショップに参加しました。緊張感の中、練習で得られた刺激や、講師から受け取った言葉は、皆さん一人一人の心に響き、成果発表となった8月28日のノースジャムセッションでの、熱気に満ちた若々しいパフォーマンスとして表れていたように思います。

また、「北海道ジャズの種プロジェクト」の仲間である、道内4つのジャズスクールとの、対面での交流が3年ぶりに実現しました。9月の砂川合宿、11月の札幌での「ともだちコンサート」では、各地の仲間たちと寝食を共にし、70人以上のメンバーと一緒にセッションを行った経験は、忘れられない思い出になったのではないのでしょうか。

演奏してきたステージの一つ一つを思い返したときに、音楽を誰かに届けることの喜びやステージ上でしか味わえない高揚感、もっとうまくやりたいという悔しさなどの様々な感情と共に、仲間たちの顔が思い出されることでしょう。その“心が動いた”経験こそが、皆さんにとってのかけがえのないものです。それらはすべて、皆さんが一歩ずつ確実に踏みしめてきた道であり、これからの道標ともなることでしょう。

最後になりますが、昨年に引き続き、大変厳しい状況の中、変わらぬご支援をいただきました富士フィルムビジネスイノベーションジャパン様、エルム楽器様、福岡燃料様、大地みらい信用金庫様、北海道エネルギー様、札幌総合情報センター様、名鉄観光サービス様、共創技建様、ほくていホールディングス様、札幌日信電子様、札幌ライラックライオンズクラブ様に心から感謝申し上げます。

また、活動の趣旨をご理解いただき、お子様の送迎や検温等の感染対策をはじめ、温かいサポートをいただきました保護者と関係者の皆様に心からお礼を申し上げます。そして、今年からジャズスクールの講師として、子どもたちの声を聞き、意欲的にご指導いただいた蛇池先生、変わらず深い愛情をもってご指導いただいた中嶋先生に、深く感謝申し上げます。



富士フイルム
ビジネスイノベーションジャパン
株式会社

北海道支社長

沢辺 和浩
Kazuhiro Sawabe

この1年間の活動で学んだことが、 これからの人生の大きな財産に

札幌ジュニアジャズスクール第23期生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

新型コロナウイルスが猛威をふるってから3年が経ち、いまだ予断の許す状況ではありませんが、中でも社会経済活動や私たちの暮らしも、少しずつ以前の生活に戻りつつあるかと思います。

皆さんにおいても、これまで中止を余儀なくされていた様々なイベントが3年ぶりに開催されたことで、演奏の機会も増え、練習の成果を披露するとともに、たくさんのお客様に笑顔を届けることができたのではないのでしょうか。

昨年、サッカーワールドカップが開催され、日本代表の活躍に日本中が勇気と感動を覚えました。全員で力を合わせて成し遂げようとする気持ちや行動が、人々の心を動かします。音楽とスポーツ、ジャンルこそ違いますが、まさに皆さんがこの1年間の活動で学んだことであり、これからの人生の大きな財産となるはずです。

『ジャズ音楽とのふれあいのなかから感受性豊かな子どもを育てる』の理念のもと、1年間活動した子どもたちを見守られたご家族の皆様、成長を支えていただいた指導者および関係者の皆様、いまだ制約がある中で、ご苦労や不安になる点も多かったと思います。その中で、常に安心して子どもたちが活動できる環境を作り上げてきた皆様のご支援に、こころから敬意を表します。

最後になりますが、皆さんのこれからの更なる飛躍と活躍を願っております。

この度はご卒業おめでとうございます。



株式会社エルム楽器

代表取締役

渡邊 あゆみ
Ayumi Watanabe

仲間と共に過ごした1年は一生の宝物

第23期札幌ジュニアジャズスクール生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。4月の開講式から始まり、札幌市内での活動をはじめ、道内市町村での演奏会やワークショップ、サッポロシティジャズへの参加など徐々に活動量が増え、充実した1年となったのではないのでしょうか。また、ともだちコンサート in SAPPOROでは道内5つのジャズスクールと交流することができ様々な経験を積むことができたのではないかと思います。

この1年間の活動を通して演奏だけではなく、仲間を大切にする心、何ごとにも積極的に取り組む力、大勢の人たちと関わる体験など多くのものがあったことと思います。ジャズを通して楽器演奏の上達はもちろんのことメンバーとの絆を深め、心を一つに音楽を作り上げることで得られる達成感、皆様にとって一生の宝物になり大きな自信になっていると確信しております。このスクール生活で培った経験値を活かし様々な分野において大きく成長し、活動の場を広げてくれることを願っております。

エルム楽器は創業以来、「音楽業務を通じ地域社会文化に貢献し、お客様に喜ばれ、より高い存在価値を認められる会社を目指す」という経営理念があります。音楽で育った心豊かな人間を世の中に送り出すことで社会に貢献するという理念を基に、全道各地で音楽教室運営、楽器販売、楽器修理、音楽イベントなどを行っております。これまで多くの皆さまのご支援、ご協力をいただけたことを心より感謝申し上げます。これからもたくさんの音楽ファンの皆さまにさまざまなサービスを提供して参りたいと思います。

最後になりますが、この1年間で培った豊かな感性をもとに卒業される皆さん一人ひとりがさらに大きく成長され、様々な舞台で活躍されることを心より願っております。



北海道エネルギー
ホールディングス株式会社
代表取締役社長
北海道エネルギー株式会社
代表取締役会長

勝木 紀昭
Toshiaki Katsuki

新たな札幌の100年に向けて、共に歩みましょう

「SJF Junior Jazz Orchestra」「Club SJF」の皆さん、ご卒業おめでとうございます。1年間の学びを終えられたこと、非常に誇らしく、うれしく思っております。ご家族皆様のお喜びもひとしおの事と存じます。誠におめでとうございます。

また、今日の晴れの日を迎えられたのも、これまで見守ってくださった中嶋先生、蛇池先生をはじめ、関係者の皆様のご指導、ご尽力のおかげと心より感謝いたします。

わたしたち北海道エネルギーの「音楽を通じて、地域の方々と交流の輪を広げる」という想いからスタートした『ミュージック・スマイル・ロード・プロジェクト』も14年目が終了いたしました。第23期は新型コロナウイルス感染症による多少の行動制限はあったものの、数年ぶりに各事業がリアルに実施できたとお聞きしております。5月に行われた砂川キッズクラブとの「交流会」、秋には、ようてい・砂川・まくべつ・広尾のジャズスクールとの合同合宿「ジャズの種プロジェクト」など、各地域の仲間と交流できたこと、わたしたちも大変うれしく思っております。ジャズを通じて自己表現や協調性を高めることを学べたことに加え、同じ空間、同じ時間を過ごし喜びや想いを共感する「力」を養えたのではないのでしょうか、充実した1年だったと想像しています。

2022年は札幌市制100周年の節目の年でした。7月に行われた記念式典のステージで演奏していただきましたね。本当にありがとうございました。記念式典で皆さんの演奏する姿を思い浮かべると、これからの札幌、そして北海道の持続可能な街づくりへの想いを改めて強く感じさせられます。

未来への希望を胸に、新たな札幌の100年に向けて、共に歩みを進めていきましょう。

「人に優しい思いやりのある街づくり」を目指して。

この度は、ご卒業、誠におめでとうございます。



大地みらい信用金庫

理事長

遠藤 修一
Shuichi Endo

第23期 札幌ジュニアジャズスクール 参加メンバーへ向けて

札幌ジュニアジャズスクール第23期生の皆さん、1年間の活動お疲れ様でございます。

2022年度は新型コロナウイルスの感染対策を取りながらではありますが、外出規制が緩和され、コロナにより中止となっていたイベントが再開され始めた1年でした。

スクールの皆さんにとっては、北海道神宮例祭の「奉納演奏」や、「パークジャズライブ」、5つのジャズスクールが集めた「ジャズの種プロジェクト 砂川合同合宿」が3年ぶりに開催される等、スクールの活動内容が例年でできていたものに戻りつつあると思います。

学校の仲間とは違う環境で、初めて顔を合わせるメンバーだけど、ジャズが好きだという同じ想いを持つスクールのメンバーとともに過ごした経験や、みんなで力を合わせて演奏を創り上げるという素晴らしい経験を通じて、得られた感動も大きかったのではないかと思います。

ジャズは当金庫の地元根室にとっても大切な財産です。根室市は日本の東のはずれに位置している地方都市ですが、多数のメディアに取り上げられた、全国のジャズファンにとって刺激的な存在であります。1970年代、根室のジャズ愛好家が根室にジャズプレイヤーを招いたことから端を発し、日本を代表する多くのミュージシャンが次々に根室を訪れてライブを行いました。訪れたミュージシャンが根室の風景や自然をモチーフとして作曲、その曲がアルバムに収録されたりしたことから、「根室はジャズの街」という評価が定着していきました。「ジャズの街・根室」を更に盛り上げていくためにも、この財産を若い世代へとつなげていきたいと考えております。当金庫としても、地域の芸術・文化振興や札幌と根室地区のかけ橋となる取り組みなど、一層の地域貢献に資することができるよう、引き続き努力してまいりたいと考えております。

卒業生の皆さん一人ひとりが更に大きく成長され、幅広い舞台で活躍されることをご祈念するとともに、「ジャズの街・根室」に是非、一度お越しいただきたいと思います。



札幌総合情報センター株式会社

代表取締役社長

可児 敏章

Toshiaki Kani

第23期卒業生に向けて

札幌ジュニアジャズスクール第23期生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

新型コロナウイルスの感染拡大が始まった2020年以降、感染拡大防止のため各種イベントが中止または縮小され、同様にスクールでの活動も制限されることが多かったと思いますが、今年度は少しずつ規制が緩和されはじめ、スクール活動の中止や延期もなく、年度当初の予定を上回る演奏会への参加、コロナ禍ではできなかった道内各地での合宿や演奏会、各地域のスクールとの交流など、充実した活動をされてきたことと思います。

昨年は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため定期練習もオンラインでの活動が基本となっていたようですが、今年度は対面・フルバンドでの練習が基本となり、仲間と直接会う機会が増えたことにより、対面での練習ならではの連帯感も生まれてきたことでしょう。また、多くの演奏会への参加や各地域スクールとの交流などを通して、たくさんの人とふれあうことで協調性やコミュニケーション力に磨きがかかり、更に日頃の練習や演奏会の積み重ねにより、継続することの大切さなどを学び、大きく成長することができたのではないかと思います。

今もなお新型コロナウイルスの感染拡大が続いており、コロナ以前の日常を取り戻すにはまだ少し時間がかかりそうです。皆さんもコロナ禍の中、本スクールと学校活動の両立は大変だったと思いますが、暗いムードが漂う世の中にあって、本スクールでの活動を通じて多くの方々に「元気」「感動」を届けることができたのではないのでしょうか。こうした経験を通して得たことに自信をもち、本スクールでの思い出や仲間との友情、そして自分らしさをこれからも大切にしてください。

最後になりますが、皆さんの成長のために、ご尽力された全ての方々への感謝の気持ちを忘れず、新しい舞台へと進んでいただけたらと思います。皆さんの今後の更なる成長と活躍を願っております。



名鉄観光サービス株式会社

北海道営業本部

執行役員北海道営業本部長

宮嶋 伸

Shin Miyajima

仲間との絆を大切に更なる成長を!

札幌ジュニアジャズスクール第23期生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

つい先日、開講式があったばかりの気がしますが、早いものでもう卒業の季節となりました。

新たな仲間を迎え、少し緊張気味だった開講式、希望と不安を胸に練習を重ね、数々のライブで演奏していく中で自分では気付かなくとも、随分と上達されたのではないのでしょうか。

新型コロナウイルス感染拡大の影響で思うように活動できなかった過去2年間と比べると少しずつ演奏の機会も多くなり、皆さんが集まって活動できる回数も増えてきたことと思います。7月には弊社取扱いの全国大会で中学生クラスClub SJFの皆さんに演奏を披露してもらいました。皆さんの一生懸命さが心から伝わる素晴らしい演奏で参加者からも称賛の声を数多く頂きました。札幌のジャズ文化を全国の皆さんに体感してもらうことができました。本当にありがとうございました。

この1年間は音楽の素晴らしさ、仲間の素晴らしさを学ぶことができた有意義な時間であったと思います。仲間と共に目標に向かって努力し、励み合ったこの1年間はきっと皆さんのこれからの人生の財産となるはずです。

私ども名鉄観光には「人と人との出会いとそこから生まれるコミュニケーションを大切に、心豊かな社会の発展に貢献する」という企業理念があります。皆さんの活動はまさに音楽を通して出会いとコミュニケーションを創造し、豊かな社会の発展に貢献するものです。

是非、今後も音楽の素晴らしさ、仲間の素晴らしさを大切に成長されることを願っております。

最後になりますが、皆さんが心置きなく活動できる環境を整えてくださったご家族、講師の先生やスタッフの皆様への感謝の気持ちを忘れずに更なる飛躍を期待しています。



有限会社 福岡燃料

代表取締役

福岡 裕一
Yuichi Fukuoka

苦楽を共にした大切な仲間は 今後の人生の貴重な財産になるでしょう!

札幌ジュニアジャズスクール第23期生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

コロナ禍だけでも色々振り回され大変な状況が続いているというのに、今期はそこにウクライナ地方のトラブルも発生し、先行きが見通せない混沌とした状況でこれまで当たり前のようにできていた日常生活を送ることすらままならない厳しい環境に、皆さん本当に苦勞が絶えなかったことかと思います。そのような厳しい環境のなかでも、今期はウィズコロナのスタイルも見え始め活動量も少しずつ増えているという知らせも聞いておりましたし、まだまだ全盛期の頃のような活動ができる状況には達していないかとは思いますが、笑顔で元気いっぱいスクール生が活躍できた裏には運営関係者やご家族の皆様の並々ならぬ努力とご配慮があったのではないかと思います。しっかりと感染対策等の配慮をしながら今できる最大限の活動をやり遂げ、大きなトラブルもなく無事に1年間の活動を終えられたことを嬉しく思います。

世の中見渡しても暗い気持ちになりがちな話題が多かった印象ですが、その空気感を吹き飛ばすといっても過言ではないほどの明るいニュースもたくさんありました。特にスポーツの世界では、北京での冬季オリンピック大会にて胸が熱くなるような感動するプレーで多くのメダルを獲得してくれました。野球界では大谷選手が100年以上更新されていなかった投手での二桁勝利と打者での二桁本塁打という二刀流の選手として偉業を達成してくれました。そして年末にはサッカーのワールドカップが開催され、ランキングの順位を覆す素晴らしいプレーで多くの国民が熱狂の渦に巻きこまれました。

我々に明るい光をもたらしてくれたこれらの素晴らしい出来事ですが、これは決して一人の選手の力のみで達成されたものではありません。個人競技であれ団体競技であれ必ず多くの人達の力が合わさって達成されているはずです。コロナ禍に加えIT化も相重なり人と人が触れ合わない生活が当たり前のようになりつつある昨今ですが、やはり人と人が支え合うことで1のものが2にも3にも膨れ上がり大きなエネルギーになるということは機械にはできない人間が持つ素晴らしい力だと思います。1年間苦楽を共にし支え合ってきた皆さんならその素晴らしさは分かっているかと思いますが、是非その力を今後の人生にフルに活かして、先行きが不透明な大変な時代ではありますが、打ち破って突き進み明るい未来を築いてほしいと思います。

この度はご卒業、誠におめでとうございます。



安全

皆様の生活をより良いものに

北海道の生活に欠かせない家庭用燃料である「LP ガス・灯油」。
気軽に何でも相談していただけるような信頼関係をモットーに
皆様の家庭に安心・快適な生活をお届けします。



安心

未来



快適

エネルギー資源の多くを輸入に頼り、また、自然災害が発生しやすい国土である我が国 日本において安定的なエネルギー供給は最重要課題であります。

環境に優しく災害に強いというLPガスが持っている力で
お客様に安心・安全・快適な生活を提供することは私どもの
使命であると考えます。

 有限 福岡燃料
会社 **Fukuoka Fuel.co.,**

〒001-0922 札幌市北区新川2条5丁目7-5

TEL.011-761-7604 FAX.011-764-8549

ビジネスDX、結構得意なので 相談してほしい。



私たちが掲げるビジネスDXは、
単なるデジタル化にとどまらない、
業務や経営のデジタルイゼーションです。
それは、蓄積された事例やノウハウから構築した
ソリューションをもとに業務・経営の最適解を出すこと。
ペーパーレス、テレワーク、クラウド、セキュリティーから、
電帳法やインボイスなどの法対応まで。
全方位で仕事の流れを変え、常に挑戦を続けるために、
富士フイルムビジネスイノベーションに
ぜひご相談ください。

ビジネスDXをリードする。
富士フイルムビジネスイノベーション

FUJIFILM
Value from Innovation



札幌ジュニアジャズスクール

常任講師

中嶋 和哉

Kazuya Nakajima

卒業生のみなさんへ

早いもので今年もまたこの作文を書く季節がやってきましたね。この時点では卒業ライブまでまだ日にちがありますが、みなさんのモチベーションはどうですか？今回はライブ会場がキララということもあってみなさんのサウンドがどういう風に聴こえるのか今から楽しみです。

さて、今期のジャズスクールの活動はいかがでしたか？思う様に楽しめましたか？今期もコロナに負けず、たくさんのイベントがありましたね。なかでも、砂川合宿、札幌でのともだちコンサートなどが印象にあるのではないのでしょうか。ジャズスクールの楽しみ方は人それぞれですがただ待っていても何もおきません。つまりあまり受け身ではスクールのことを楽しめないかもしれません。自分自身からどんどん発信していく積極性があると良いですね。今期ジャズスクールを充分楽しめた人、そうでなかった人も、来期もぜひスクールにチャレンジしてみてください。毎回の定期練習の他、ライブイベントなどで新しい発見がきっとあるはず。それがジャズスクールです。

それではまたお会いしましょう。卒業おめでとうございます。



札幌ジュニアジャズスクール

常任講師

蛇池 雅人

Masato Jaike

皆さんへ

1年間お疲れ様でした。皆さんにとって今年の活動はどうでしたか？例年通りに楽しかったに違いありません。

僕はと言うとご存じ初年度だったので色々上手くいかないこともあったかと反省していますが、場面場面で皆さんに沢山助けられて何とかやり遂げることができました。1年経って僕もやっとそれっぽくなったでしょう！皆さんのおかげです、本当に感謝しています。

この様に人に手を差し伸べたりするマインドがぐるっと回って、例えば私達の場合だと音楽に表れたりするから面白いものです。「人」とやっていますからね。いやいやそんなの当たり前と思うはずですが、それホントに認識できてますか。自分の隣の人を認めることができますか。楽器を持っている時、実生活の中でも。意外にこれが難しいのです…。

最後に3年生、ご卒業おめでとうございます！

楽器は今後もぜひ続けていってください。いつか一緒に演奏しましょう。また会えるのを楽しみにしています！

大地みらい信用金庫

～ 大切な人の想いをつなぐ ～

家族信託

資産運用

遺言信託

お気軽にご相談ください
当金庫スタッフが
丁寧にお応えします

～札幌支店～

【場所】札幌市中央区北3条西3丁目1番地2
【営業時間】[平日]9:00～16:00
【電話番号】011-219-1515



～山の手支店～

【場所】札幌市西区山の手3条6丁目2番11号
【営業時間】[平日]9:00～11:30・12:30～15:00
【電話番号】011-522-7353
【駐車場台数】6台(うち1台車椅子専用)



ご来店予約
サービスの
お知らせ

WEBでのご来店予約受付が可能となっております。
待ち時間なくご相談いただけますのでぜひご利用ください。
※本サービスは、(株)リクルートが提供する「Airリザーブ」のサービスを利用し、ご提供しています。

札幌支店
ウェブ予約サイト



山の手支店
ウェブ予約サイト



 大地みらい信用金庫
<https://www.daichimirai.co.jp/>



◆ 定期スクール

日 程	開催場所	日 程	開催場所	日 程	開催場所	日 程	開催場所	日 程	開催場所
2022/ 4/ 9	大練習室他	22	大練習室他	24	大練習室他	22	大練習室他	8	大練習室他
10	大練習室他	6/ 4	大練習室他	8/14	大練習室他	23	大練習室他	14	大練習室他
16	大練習室他	5	大練習室他	27	大練習室他	29	大練習室他	15	大練習室他
17	大練習室他	11	大練習室他	9/ 3	大練習室他	30	大練習室他	21	大練習室他
23	大練習室他	12	大練習室他	4	大練習室他	11/ 5	大練習室他	22	大練習室他
24	大練習室他	18	大練習室他	10	大練習室他	6	大練習室他	2/ 4	大練習室他
30	大練習室他	19	大練習室他	11	大練習室他	19	大練習室他	5	大練習室他
5/ 1	大練習室他	25	大練習室他	17	大練習室他	20	大練習室他	11	大練習室他
3	大練習室他	26	大練習室他	18	大練習室他	12/10	大練習室他	12	大練習室他
7	大練習室他	7/ 2	大練習室他	10/ 1	大練習室他	11	大練習室他	18	大練習室他
8	大練習室他	3	大練習室他	8	大練習室他	17	大練習室他	19	大練習室他
14	大練習室他	9	大練習室他	9	大練習室他	18	大練習室他		
15	大練習室他	10	大練習室他	15	大練習室他	25	大練習室他		
21	大練習室他	23	大練習室他	16	大練習室他	2023/ 1/ 7	大練習室他		

◆ 活動一覧

日 程	内 容	開催場所	来場客数	参加クラス
2022/ 4/ 9	開講式・オリエンテーション	札幌芸術の森アートホール	—	Junior/Club
30	エルム楽器リペアクリニック	札幌芸術の森アートホール	—	Junior/Club
5/ 4	砂川ワークセッション	砂川市地域交流センターゆう	—	Club
6/14	北海道神宮例祭	北海道神宮 土俵舞台	445	Club
19	ルスツワークセッション	ルスツリゾート ホテル&コンベンション	—	Junior
7/10	サッポロ・シティ・ジャズ2022 キックオフライブ	さっぽろ地下街オーロラプラザ	210	Club
16	パークジャズライブ	大通公園2丁目特設ステージ	240	Junior/Club
29	全国仏教保育北海道大会	ロイトン札幌	230	Club
31	札幌市制100周年記念式典 NEXT 100YEARS KICK OFF FES.	札幌文化芸術劇場hitaru	1,617	Club
8/ 7	大ほっかいどう祭	札幌ドーム	11,679	Junior
19~27	ユースジャムセッション	札幌芸術の森アートホール	—	Club
24	タイガー大越特別ワークショップ	札幌芸術の森アートホール	—	Club
28	ノースジャムセッション	札幌芸術の森野外ステージ	1,190	Junior/Club
9/17	ルスツうまいもんまつり	ルスツリゾート	1,520	Junior
23~24	砂川合宿	砂川市地域交流センターゆう	—	Junior/Club
25	市立札幌清田高校吹奏楽局 定期演奏会	カナモトホール	808	Club
10/ 2	サッポロ・シティ・ジャズ × 北ガスグループ 創成 East JAZZ	北海道ガス株式会社 本社敷地内特設会場	209	Club
16	ハロウィンミニライブ!	札幌芸術の森アートホール	221	Junior/Club
11/ 3	旭山公園通地区センター ふれあいフェスティバル	旭山公園通地区センター	163	Junior
13	ともだちコンサート in SAPPORO / 第23期定期演奏会	札幌芸術の森アートホール	387	Junior/Club
12/18	道エネぬくもりクリスマスコンサート	札幌芸術の森アートホール	217	Junior/Club
2023/ 1/14	サッポロ・サウンド・スクエア vol.6	札幌駅前通地下歩行空間	352	Club
28~29	ユースジャムセッション札幌ジャズアンビシャス第6回定期演奏会	札幌コンサートホールKitara 小ホール	740	Club
2/ 8	在日米陸軍楽隊ワークショップ	札幌芸術の森アートホール	—	Junior/Club
25	ミュージックランブvol.12	札幌コンサートホールKitara 大ホール	631	Junior/Club
26	ファイナルライブ	札幌コンサートホールKitara 大ホール	502	Junior/Club
3/ 4	修了式	札幌芸術の森アートホール	—	Junior/Club

◆ 楽曲リスト

SJF Junior Jazz Orchestra

- ♪ Alright, Okay, You Win
- ♪ Bag's Groove
- ♪ C-JAM BLUES
- ♪ Drummin' Man
- ♪ EL TACO ROCKO
- ♪ It Don't Mean A Thing
- ♪ It's Alright With Me
- ♪ Jingle Bell
- ♪ MAS QUE NADA
- ♪ MOANIN'
- ♪ 'S WONDERFUL
- ♪ Santa Claus is Coming To Town
- ♪ Sesame Street Theme
- ♪ Tangelin
- ♪ The Best Smile for SJF
- ♪ The Chicken
- ♪ To Win Again
- ♪ VEHICLE
- ♪ Winter Wonderland

- ♪ 赤鼻のトナカイ
- ♪ フォスター・メドレー

Club SJF

- ♪ A BIGBAND CHRISTMAS II
- ♪ A ROCKIN' MERRY CHRISTMAS
- ♪ AFRO BLUE
- ♪ Alegria
- ♪ ALL I WANT FOR CHRISTMAS IS YOU
- ♪ ARMANDO'S RHUMBA
- ♪ BARNBUNER
- ♪ birdland
- ♪ CHICAGO
- ♪ CITY DOCK
- ♪ COMIN' HOME BABY
- ♪ EL TACO ROCKO
- ♪ Exit 135 North
- ♪ JUST BEFORE SUNSET
- ♪ MAS QUE NADA
- ♪ MOANIN'

- ♪ Santa Claus is Coming To Town
- ♪ SEPTEMBER
- ♪ SHINE
- ♪ SING, SING, SING
- ♪ SONGORAMA
- ♪ SPAIN
- ♪ The Best Smile for SJF
- ♪ This Can't Be Love

Club SJF / Picked Up & Team

- ♪ Autumn Leaves
- ♪ If I Were A Bell
- ♪ I'll Close My Eyes
- ♪ Isn't She Lovely
- ♪ My Favorite Things
- ♪ Star Eyes
- ♪ Take The "A" Train
- ♪ Tenor Madness
- ♪ 星に願いを



■ SJF Junior Jazz Orchestra

■ Club SJF

2022.3.12-13 第23期札幌ジュニアジャズスクール オーディション

札幌芸術の森アートホール 大練習室

第23期札幌ジュニアジャズスクールのメンバー選考のため、2日間にわたってオーディションを行いました。合格を目指して、練習してきた曲を演奏したり、審査員の質問に答えたりと、緊張感に包まれながらもそれぞれが一生懸命に臨みました。





■ SJF Junior Jazz Orchestra

■ Club SJF

2022.4.9 第23期札幌ジュニアジャズスクール開講式

札幌芸術の森アートホール アリーナ

第23期札幌ジュニアジャズスクールの開講式を行いました。スクール生を代表し、それぞれのクラスのリーダーが1年の活動の意気込みを発表しました。中嶋先生と今年度よりご指導いただく蛇池先生、1年の活動をご支援いただくご協賛社様、そしてスクール生の一番の応援者であるご家族が見守る中、小学生クラス18名、中学校クラス19名が第23期生としての活動をスタートしました。





■ SJF Junior Jazz Orchestra

■ Club SJF

2022.4.30 エルム楽器 リペアクリニック&合同レクリエーション

札幌芸術の森アートホール 中練習室、アリーナ

日頃よりジャズスクールをご支援いただいているエルム楽器様に、リペアクリニックを実施していただきました。クリニックではリペア専門の方にお越しいただき、楽器の扱い方や自宅でのお手入れ方法を、楽器ごとに丁寧に教えていただきました。また、リペアクリニックと同時並行で、小学生クラスと中学生クラスの合同レクを行いました。両クラスでの交流は初めてだったので始めはお互いに緊張した様子でしたが、自己紹介やゲームを行い、お互い打ち解けて仲を深めることができました。



音 楽 と、人 と、創 造 と



エルム楽器

www.elm-t.co.jp

エルム楽器は地域の音楽活動を応援します。



- 音楽教室
- エルムホール
- ミュージックショップ
- ピアノ調律 / 楽器修理

本社 〒006-0003 札幌市手稲区西宮の沢3条2丁目1-8
TEL 011-350-1111(代表) 011-350-1113(店舗)



千歳支店 〒066-0038 千歳市信濃3丁目18-10
TEL 0123-24-7118

苫小牧支店 〒053-0016 苫小牧市寿町2丁目3-11
TEL 0144-32-7248

釧路支店 〒085-0046 釧路市新橋大通4丁目2-1
TEL 0154-23-4471

室蘭支店 〒050-0074 室蘭市中島町1丁目19-2
TEL 0143-44-1156



Club SJF

2022.5.4 砂川ワークセッション

砂川市地域交流センターゆう

中学生クラスが砂川市地域交流センターゆうで砂川キッズジャズスクールとの交流を行いました。今期初めての市外での活動となりましたが、砂川キッズジャズスクールのメンバーやスタッフの皆さんに温かく迎えていただき、すぐに打ち解けることができました。午前中は自己紹介やレクリエーションのあと、菅原先生指導のもと合同練習を行いました。午後にはミニライブを開催し、それぞれのレパートリーを披露した後、課題曲である『EL TACO ROCKO』、『MAS QUE NADA』の合同セッションで締めくくりました。最後に北海道こどもの国にも立ち寄ることができ、充実した1日となりました。





Club SJF

2022.6.14 北海道神宮例祭

北海道神宮 土俵舞台

「札幌まつり」の愛称で親しまれる「北海道神宮例祭」が3年ぶりに開催され、中学生クラスClub SJFが奉納演奏を行いました。北海道神宮例祭は久しぶりの開催とあって大盛況。その賑わいの中でたくさんのお客様にライブに足を運んでいただき、今回はアンコールを含めて7曲を披露しました。中学生クラスは23期のメンバーとなって初めての公のライブとなり、良いスタートを切ることができました。





■ SJF Junior Jazz Orchestra

2022.6.19 ルスツワークセッション

ルスツリゾート ホテル&コンベンション

小学生クラスがルスツリゾートを会場に、倶知安を拠点に活動するMt.ようてい・ジュニア・ジャズスクールと交流ワークセッションを行いました。小学生クラスは今期初めての他のスクールと交流となり少し緊張した様子でしたが、一緒に演奏するうちに打ち解けて楽しく交流することができました。成果発表ミニライブではそれぞれ2曲を披露、最後には課題曲である『Alright, Okay, You Win』と『THE CHICKEN』の合同セッションを行い、交流ワークセッションを締めくくりました。午後からはグループに分かれ、遊園地を満喫しました。





Club SJF

2022.7.10 SAPPORO CITY JAZZ 2022 キックオフライブ

さっぽろ地下街オーロラプラザ

サッポロ・シティ・ジャズ2022の開幕を告げる『キックオフライブ』がさっぽろ地下街オーロラプラザで開催されました。大迫力のビジョンにサッポロ・シティ・ジャズ2022のプロモーション動画が流れ、会場を盛り上げました。中学生クラスは少人数コンボ編成の2チームに分かれて出演し、自分たちで決めたナンバーをそれぞれ6曲と5曲披露。さっぽろ地下街を歩きかうお客様が足を止めて聞いて下さり、たくさんの拍手をいただきました。このキックオフライブから、サッポロ・シティ・ジャズ2022のフェスティバル期間がスタートしました。





■ SJF Junior Jazz Orchestra

■ Club SJF

2022.7.16 PARK JAZZ LIVE

大通公園2丁目 特設会場

3年ぶりの開催となるサッポロ・シティ・ジャズ「パークジャズライブ」のメイン会場である大通公園2丁目会場に両クラスが出演しました。中でも小学生クラスは会場の1番手として出演し、今期初めての一般のお客様の前での演奏は緊張しながらも、小学生クラスらしく元気に4曲を演奏することができました。また、中学生クラスは堂々と5曲を披露し、大通公園いっばいにジャズの音色を響かせました。道行く方々も足を止めて聞いてくださり、手拍子で応援したり、たくさんの拍手をいただきました。心配された天気もちこたえ、楽しく演奏することができました。





Club SJF

2022.7.31 市制100周年記念式典 NEXT 100YEARS KICK OFF FES.

札幌文化芸術劇場hitaru

札幌市制施行100周年を迎えたことを記念し、札幌文化劇場hitaruで開催された『NEXT 100YEARS KICK OFF FES.』に中学生クラスClub SJFが出演しました。リハーサルでは現場の緊張した雰囲気によって圧倒された様子でしたが、本番では満席のお客様を前に、『This Can't Be Love』と『THE CHICKEN』の2曲を堂々とした演奏で、ステージを楽しむことができ、大きな拍手をいただきました。次の100年への第一歩として若い世代が出演したステージでの演奏は、スクール生にとって大変貴重な経験となりました。





Club SJF

2022.7.29 第36回全国仏教保育北海道大会

ロイトン札幌

名鉄観光様より演奏のご依頼をいただき、第36回全国仏教保育北海道大会にて中学生クラス Club SJFが演奏を行いました。会場のお客様から温かい拍手やアンコールをいただいて5曲を披露し、懇親会を盛り上げました。



私たちは「人と人との出会い」と
そこから生まれる「コミュニケーション」を大切にし、
心豊かな社会の発展に貢献します。



さわやかな旅だち

名鉄観光

<http://www.mwt.co.jp/>



■ SJF Junior Jazz Orchestra

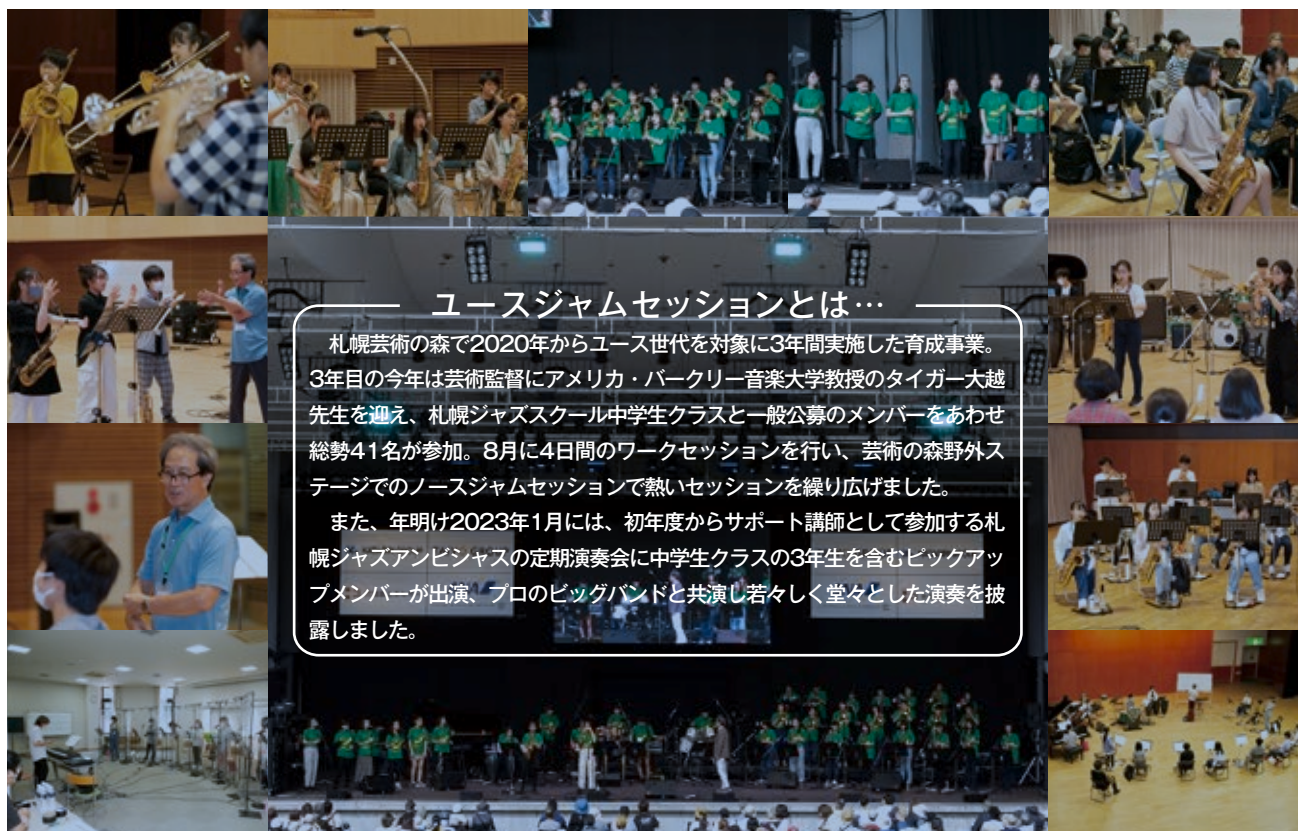
2022.8.7 大ほっかいどう祭

札幌ドーム

道内各地の名産物が一堂に会するイベント『大ほっかいどう祭』が札幌ドームで行われ、2日目のオープニングのステージに小学生クラスSJF Junior Jazz Orchestraが出演しました。

札幌ドームの広いフィールドに特設された縁日が並ぶお祭りムードの会場で、小学生クラスのメンバーは元気いっぱいの5曲を演奏しました。会場のお客様からは温かい手拍子や拍手をいただき、お祭りを楽しく盛り上げることができました。





講師
田中 充



芸術監督
タイガー大越



講師
橋爪 亮督



ユースジャムセッション札幌ジャズアンビシャス第6回定期演奏会/2023.1.18-19



Club SJF

2022.8.19,20,21,27 Youth JAM Session

札幌芸術の森アートホール

10～20代のユース世代を対象としたジャズセッションのワークショップ「Youth JAM Session」が8月19、20、21、27日の4日間で開催され、中学生クラスClub SJFが参加しました。

芸術監督を務めるアメリカ・パークリー音楽大学教授のタイガー大越氏をはじめ、第一線で活躍するプロミュージシャンである田中充氏、橋爪亮督氏、そして札幌ジャズアンビシャスのメンバー指導の元、楽器別のワークショップや3つのグループに分かれてのアンサンブル、タイガー大越氏の特別講義、スクール卒業生でプロとして活躍する石若駿さん、馬場智章さんとの交流会など、一般参加の受講生と一緒に濃密なカリキュラムを受講しました。







■ SJF Junior Jazz Orchestra ■ Club SJF

2022.8.28 North JAM Session

札幌芸術の森 野外ステージ

サッポロ・シティ・ジャズの夏のメインイベントであるノースジャムセッションに小学生クラスと中学生クラスが出演しました。小学生クラスはオープニングアクトを務め、中学生クラスは『タイガー大越ユースドリームセッション』のメンバーとして出演しました。青空の下、大きな野外ステージで小学生クラスは元気いっぱいに3曲を披露しました。中学生クラスは4日間のワークショップを共にした3つのグループで、それぞれ2曲ずつを披露し、最後にジャズコーラスグループであるSAPPORO CITY JAZZ VOICESも加わり、総勢40名での大セッションでステージを締めくくりました。





■ SJF Junior Jazz Orchestra

2022.9.17 ルスツうまいもんまつり

ルスツリゾート

9月17日(土)～19日(月・祝)、ルスツリゾートの秋の一大イベント『ルスツうまいもんまつり』が3年ぶりに開催され、その初日の17日(土)に小学生クラスSJF Junior Jazz Orchestraが出演しました。

イベント当日は秋晴れの行楽日和となり、屋外の特設会場はたくさんのお客様で賑わいました。小学生クラスはライブの一番手として出演し、アンコールを含めて6曲を演奏しました。





北海道ジャズの種プロジェクトとは…

「ジュニアジャズで街を元気に!」を合言葉に、道内各地に小中学生によるジャズスクールの活動を広げようとするプロジェクト。平成25年に広尾町と羊蹄山麓周辺の町々から始まり、平成26年には幕別町、砂川市に活動を広げています。今年の活動は、9月23日～24日には「砂川合同合宿」、11月13日には「ともだちコンサート in SAPPORO」を開催しました。

参加団体



Mt.Youtei Jr.JAZZ School

■ 設立:平成25年 ■ 在籍者数:17名



広尾サンタランド・ジャズスクール

■ 設立:平成25年 ■ 在籍者数:11名



砂川キッズジャズスクール

■ 設立:平成26年 ■ 在籍者数:13名



まくべつジュニア・ジャズスクール

■ 設立:平成26年 ■ 在籍者数:12名



■ SJF Junior Jazz Orchestra

■ Club SJF

2022.9.23-24 ジャズの種プロジェクト 砂川合同合宿

砂川市地域交流センターゆう

ジャズの種プロジェクトに参加する札幌・砂川・羊蹄山麓・幕別・広尾の5つのジャズスクールが砂川に集合し、3年ぶりの合同合宿を行いました。各スクールの講師指導のもと、パート毎に分かれて練習を行いました。練習後は宿泊施設に移動して夕食を食べたあと、自由時間には各地域のスクールメンバーと過ごし親交を深めました。2日目は今年のテーマ曲である「MOANIN」の全体練習を行いました。

午後からは成果発表会を行い、集まったご家族の皆さんに向けて総勢70名による大迫力の演奏を披露し、2日間の砂川合同合宿を締めくくりました。





Club SJF

2022.9.25 市立札幌清田高校吹奏楽局 定期演奏会Vol.5

カナモトホール

市立札幌清田高校吹奏楽局 定期演奏会Vol.5に中学生クラスClub SJFがゲストとしてお招きいただきました。中学生クラスは第2部のオープニングアクトとして出演し、札幌ジュニアジャズスクールのテーマ曲『The Best Smile for SJF』を含めた3曲を演奏しました。市立札幌清田高校吹奏楽局には札幌ジュニアジャズスクールの卒業生も在籍しており、息の揃った圧巻の演奏に、中学生クラスのメンバーは真剣に聞き入っていました。





Club SJF

2022.10.2 サッポロ・シティ・ジャズ×北ガスグループ 創成East JAZZ

北海道ガス本社屋外スペース

北海道ガス様とサッポロ・シティ・ジャズの初のタイアップライブが10月1日、2日の2日間で開催され、Club SJFは2日目のオープニングとして出演しました。北海道ガス本社の屋外スペースに特設されたステージで、中学生クラスはアンコールを含めて7曲を演奏し会場を盛り上げました。

当日はお天気にも恵まれ、たくさんのお客様の前で、スクール生たちは今期最後の野外ライブのステージを楽しむことができました。





■ SJF Junior Jazz Orchestra ■ Club SJF

2022.10.16 ハロウィンライブ!

札幌芸術の森アートホール ロビー

小学生クラスと中学生クラスが札幌芸術の森アートホールのロビーでハロウィンライブを開催。会場もスクール生もハロウィンにちなんだ飾りや仮装でお客様をお迎えしました。当日はハンドメイド作家によるマーケット『芸森アートマーケット』も開催され、お買い物を楽しむお客様や出店者の方々などたくさんのお客様にご来場いただきました。





■ SJF Junior Jazz Orchestra

2022.11.3 ふれあいフェスティバル

旭山公園通地区センター

旭山公園通地区センターで開催された『ふれあいフェスティバル』で演奏機会をいただき、小学生クラスが出演しました。3年ぶりの開催となるふれあいフェスティバルには、合唱団やチアリーディングなど10団体が出演し、会場は大盛況でした。小学生クラスは6曲を演奏し、アンコール曲の『VEHICLE』では軽快なリズムに合わせて会場のお客様から手拍子をいただき、会場が一体となって盛り上がりました。





■ SJF Junior Jazz Orchestra ■ Club SJF

2022.11.13 ともだちコンサート in SAPPORO / 第23期定期演奏会

札幌芸術の森アートホール アリーナ

ジャズの種プロジェクトに参加する砂川、羊蹄山麓、幕別、広尾のジャズスクールが札幌に集まり、1年の交流の成果発表である『ともだちコンサート in SAPPORO』を開催しました。第1部では第23期札幌ジュニアジャズスクール定期演奏会を開催。両クラス共にアンコールを含めて6曲を演奏。集まったお客様にこれまでの練習の成果を存分に披露することができました。

第2部ではそれぞれのスクールが出演した後、フィナーレでは砂川キッズジャズスクールの菅原先生の指揮のもと、総勢78名のスクール生が『MOANIN』をセッションしました。大迫力の演奏にお客様からは鳴り止まない程の拍手をいただき、大団円で幕を閉じました。







■ SJF Junior Jazz Orchestra

■ Club SJF

2022.12.18 道エネめくもりクリスマスコンサート

札幌芸術の森アートホール 大練習室

クリスマスシーズンに合わせ、ジャズスクールを応援して下さっている北海道エネルギー株式会社様の名前を冠した『道エネめくもりクリスマスコンサート』を開催しました。

今回も小学生クラスが事前に手作りしたクリスマスツリーを飾り、スクール生自身もサンタ帽子や飾りをつけて出演しました。満席のライブ会場で、両クラスともに誰もが知っているクリスマスソングを含めたプログラムを披露。足を運んでいただいたたくさんのお客様に少し早いクリスマスムードをお楽しみいただきました。





信頼できる仲間がいるから頑張れる。
負けられないライバルがいるから成長できる。
こどもたちのまっすぐなまなざしは、
未来をつくるエネルギー。

明日へ向かってともに成長していきましょう。 北海道エネルギー



MUSIC SMILE ROAD

北海道の子供たちの笑顔と地域交流のお手伝いをする、
継続的な音楽交流事業として札幌ジュニアジャズスクールを応援しています。
子供たちに音楽を通じて温かな交流の輪を広げていただきたい、
そしてたくさんの素晴らしい経験や出会いの場を贈りたいとの想いで
2009年から「MUSIC SMILE ROAD」と称したプロジェクトを推進しています。





Club SJF

2023.1.14 サッポロ・サウンド・スクエア

札幌駅前通地下歩行空間 北3条交差点広場(西)

札幌駅前地下歩行空間で行われたサッポロ・サウンド・スクエアに中学生クラスClub SJFが出演しました。今回は2チームに分かれてのコンボ編成となり、地下歩行空間に元気いっぱいの演奏を響かせました。





■ SJF Junior Jazz Orchestra

■ Club SJF

2023.2.8 在日米陸軍軍楽隊 交流ワークショップ

札幌芸術の森アートホール 大練習室

在日米陸軍軍楽隊様をお迎えし、小・中学生両クラスとの交流ワークショップを開催しました。軍楽隊メンバーたちの力強く、陽気なパフォーマンスを間近で体験し、刺激を受けるとともに、自信をもって楽しく演奏することが大切だということを学びました。





■ SJF Junior Jazz Orchestra

■ Club SJF

2023.2.24-25 インプロバースンとの交流

札幌芸術の森アートホール、札幌コンサートホールKitara

2012年以降から交流を続けているノルウェー・オスロ市のキッズジャズバンド「インプロバースン(Improbasen)」のメンバーが3年ぶりに来札し、ミュージックランプ、ファイナルライブにゲストとして出演しました。はじめは言語の違いから緊張した様子のスクール生でしたが、ライブ前日の合同リハーサルやレク、ライブでの共演を通して、有意義な交流ができました。国や言葉が違って、音楽を通して交流できることの楽しさを実感しました。





■ SJF Junior Jazz Orchestra ■ Club SJF

2023.2.25 ライラックチャリティ MUSIC LAMP Vol.12

札幌コンサートホールKitara 大ホール

札幌ライラックライオンズクラブ様との共催によるチャリティライブ「MUSIC LAMP」が札幌コンサートホールKitaraで行われ、小中両クラスが出演しました。小中クラス合同バンドによる演奏のあと、ノルウェーから3年ぶりに来札したインプロバースンがゲストとして加わり即興演奏を披露。最後は札幌ジュニアジャズスクールとインプロバースンとで「MOANIN'」を合奏し、会場を盛り上げました。ライブには中の島小学校ジャズバンド BECON、福住北野平合同バンド、SIT BAND - 札幌国際情報高校吹奏楽部が出演し、各バンドの個性あふれる熱い演奏に大きな刺激を受けました。





■ SJF Junior Jazz Orchestra ■ Club SJF

2023.2.26 第23期札幌ジュニアジャズスクール ファイナルライブ

札幌コンサートホールKitara 大ホール

今期の活動の集大成である「ファイナルライブ」を、札幌コンサートホールKitara 大ホールで行いました。一年間に演奏した曲の中から、小学生・中学生それぞれが選んだ曲を思いを込めて演奏しました。ノルウェーのキッズジャズバンド「インプロバース」がオープニングアクトとして出演し、中学生クラスのアンコール曲「SPAIN」ではセッションに加わり、小学生クラスもダンスで曲を盛り上げ、今期の活動を締めくくりました。







■ SJF Junior Jazz Orchestra ■ Club SJF

2022~2023

オフショット







2022~2023

パブリシティ



ジャズ 大通公園に響く

3年ぶり有観客「サッポロ・シティ」開幕

[illegible]

▲北海道新聞【朝刊】2022年7月17日(日)掲載



ハロウィーンに巧みな演奏

札幌Jrジャズスクール 芸術の森でライブ



の森で開かれた。力強い演
奏や、魔女やネコなど思い

巧みな演奏で会場を沸かせた札幌ジュニアジャズスクールの中学生

や大きな拍手が送られた。MCを務めたトロンボンの中学2年佐伯春太(13)は「多くの人が盛りがってくれてうれしい」と話し、演奏を聴いた同市区の白富菜三上光春(14)は「きれいな音色と生懸命な演奏に元気をもらった」と笑顔を見せた。

(加藤拓輔)

◀北海道新聞【朝刊】2022年10月17日(月)掲載



▲北海道新聞まなぶん【朝刊】2022年11月5日(土)掲載

Vol.12

MUSIC LAMP

小・中・高校生のジャズバンドと吹奏楽部によるチャリティーライブ



2023.2.25(土)

開場15:00 開演16:00 (演目18:00予定)

会場 札幌コンサートホール *Kijira* 大ホール
札幌市中央区中島公園西側13号

出演

中の島小学校ジャズバンド BECON
制作支持合同バンド
札幌ジュニアジャズスクール(今中合同)
SJT Band - 札幌国際音楽高校吹奏楽部

※各出演の楽器、演奏形式は別途告知します。
※当日の出演予定は変更可能性があります。

料金(税込) 全席自由 全席自由価格(当日発表)により、公演内容や観客の状況により変動いたします。

前売	一般	1,500円	全席自由	800円
当日	一般	2,000円	全席自由	1,000円

※全席自由価格(当日発表)により、公演内容や観客の状況により変動いたします。

チケット取扱

- チケットぴあ(ぴあオンラインチケット)229-0980
- コンチネンタルミュージック03-5555
- KissP(キッスP)03-1520-1124
- 札幌地区アマチュアミュージック
- 連絡先: ぴあ03(570)00-3671

●主催/チャリティ・コンサート・ミュージック・イベント(実行)委員会
札幌チャリティ・コンサート・ミュージック・イベントの会(札幌市文化財団)

●後援/札幌市文化財団、北海道教育委員会、札幌市、札幌市青少年委員会 ●協力/北海道音楽連合会、道庁P・O・S・A・Accom
●協賛/札幌市文化財団、北海道教育委員会、札幌市、札幌市青少年委員会 ●協賛/北海道音楽連合会、道庁P・O・S・A・Accom

●主協賛/独立行政法人国際交流基金文化芸術振興センター

お問い合わせ

札幌ジュニアジャズスクール事務局(札幌市東区南森町5丁目7番25)
TEL:052-0854 札幌地区芸術祭実行委員会

電話



いっしょにスイング
はじめてみたい♪

札幌ジュニアジャズスクール 第24期生募集!

活動期間 2023年4月～2024年3月

募集クラス SJJF Junior Jazz Orchestra(中学生クラス)…30名

定員 Club SJJF(中学生クラス)…20名

募集パート サックス・トランペット(ホルンも可)・トロンボーン
ギター・ベース・ピアノ・ドラム パーカッション

応募締切
**2023
2.28**
必着

募集や
詳細等の情報は
ホームページを
ご覧ください

1.8@>>> 活動説明会開催 (要申込)





▼北海道新聞【朝刊】2022年12月29日(木)、2023年1月28日(土)掲載

第23期 札幌ジュニアジャズスクール

■ 主催

札幌芸術の森(札幌市芸術文化財団)

■ 後援

北海道
北海道教育委員会
札幌市
札幌市教育委員会

■ 協賛

富士フイルムビジネスソリューションジャパン株式会社
株式会社エルム楽器
有限会社福岡燃料
大地みらい信用金庫
北海道エネルギー株式会社
札幌総合情報センター株式会社
名鉄観光サービス株式会社
共創技建株式会社

■ 特別支援

株式会社ほくていホールディングス
札幌日信電子株式会社
札幌ライラックライオンズクラブ

■ 助成

 文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会

■ Special Thanks To...

タイガー大越	デビッド・マッシュューズ、マッシュューズ径子	田中 充	橋爪 亮督
札幌ジャズアンビシャス	石若 駿	馬場 智章	佐々木 梨子
ジャスト・ブランニング	青砥 義隆	在日米陸軍軍楽隊	加森観光株式会社・ルスツリゾートホテル&コンベンション
北海道神宮	株式会社札幌都市開発公社	札幌テレビ放送株式会社	旭山公園通地区センター運営委員会
札幌駅前通まちづくり会社	北海道ガス株式会社	Jass915	

まくべつジュニア・ジャズスクール/幕別町百年記念ホール(NPO法人まくべつ町民芸術劇場) 砂川キッズジャズスクール/砂川市地域交流センターゆう(NPO法人ゆう)
Mt.ようてい・ジュニア・ジャズスクール/Mt.Youtei Jr.JAZZ School 運営委員会 広尾サンタランド・ジャズスクール/広尾町教育委員会社会教育課

Improbasen 市立札幌清田高校吹奏楽部 福住北野平合同バンド
SIT BAND - 札幌国際情報高校吹奏楽部 中の島小学校ジャズバンドBECON

サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会

北海道クリエイティブ株式会社	株式会社ビーアールセンター	株式会社マークスタジオ	株式会社cloud9
株式会社オーテック	株式会社ベークン	三浦印刷株式会社	三元社印刷株式会社
白馬堂印刷株式会社	びあ株式会社	サンスタッフ2合同会社	プラスポイント株式会社
ケイズサウンド株式会社	クレアス株式会社	株式会社北海道新聞社	有限会社くらしの新聞社
株式会社札幌メール・サービス	合同会社P's hand		

■ 第23期札幌ジュニアジャズスクール活動記録誌

企画・著作／札幌芸術の森(札幌市芸術文化財団)
製作・印刷／三浦印刷株式会社

■ スクール運営・事務局

札幌芸術の森事業課
〒005-0864 北海道札幌市南区芸術の森2丁目75番地
電話 011-592-4125



公式ホームページ
「SJF SQUARE」
www.go-sjf.com